

ピアノメイトⅡ SPA-3500 取扱説明書

このたびは、「ピアノメイトⅡ SPA-3500」をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本機の機能を十分にご理解いただき、末永くご愛用いただくために、この取扱説明書をはじめによくお読み下さるようお願い申し上げます。

ピアノメイトⅡの特長

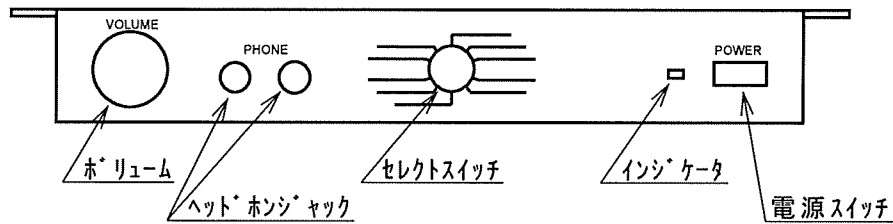
- お手持ちのピアノに取り付けるだけで、消音ピアノとしてご使用頂けます。
- ワンタッチ操作で、ピアノからの発音も可能です。
- ピアノメイトⅡを取り付けても、鍵盤のタッチは損なわれず今まで通りの弾奏が行えます。
- 消音時でもソフトペダル、ダンパーペダル操作が可能です（オン／オフ式）。
- 10種類の音色が選択できます。（内4種類は28音色が設定可能）
- 外部MIDI機器やオーディオ機器との接続が可能です。
- 最大同時発音数は32音です。
- リバーブの種類と深さが設定可能です。
- 高品質のPCM音源を使用し、生に近い音を実現しています。
※ただし、ご使用のピアノと音色が異なります。

使用上のご注意

ピアノメイトⅡを末永くご使用頂くために、下記の注意事項を守ってご使用下さい。

- 絶対に分解したり修理・改造をしないで下さい。
- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、柔らかい布で軽く拭き取って下さい。また、ベンジンやシンナーで拭くことはお避け下さい。
- ACアダプタは交流100V以外では、絶対に使わないで下さい。
また、コンセントの抜き差しはコードを引っ張ったり、ぬれた手での抜き差しは行わないで下さい。
- 電源コードは、無理に曲げたり重い物を乗せたりしないで下さい。
また、長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグを抜いて下さい。
- ヘッドホンプラグの抜き差しは、プラグを持って行って下さい。
無理に力をかけるとコードの断線により音が出なくなることがあります。
- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近くに設置しないで下さい。
また、本機は多少発熱することがありますが、故障では有りません。
- 本機に強い衝撃を与えたり、異物（硬貨や針金など）または液体（水、ジュース、酒など）を入れないように注意して下さい。

1. 各部の名称



音源BOX前面

① ボリューム

ヘッドホンから出力する音量を調節します。左に回すと音量が小さくなり、右に回すと音量が大きくなります。

② ヘッドホンジャック

ヘッドホンを接続します。同時に2つのヘッドホンへ音を出力できます。

③ セレクトスイッチ

発音する音色を選択します。

- P i a n o 1 (グランドピアノ)
- P i a n o 2 (アップライトピアノ)
- H o n k y - t o n k (ホンキートンクピアノ)
- E . P i a n o (エレクトリックピアノ)
- H a r p s i c . (ハーブシコード)
- O r g a n (オルガン)
- A (ベル1)
- B (アコーディオン)
- C (ストリングス2)
- D (ギター)

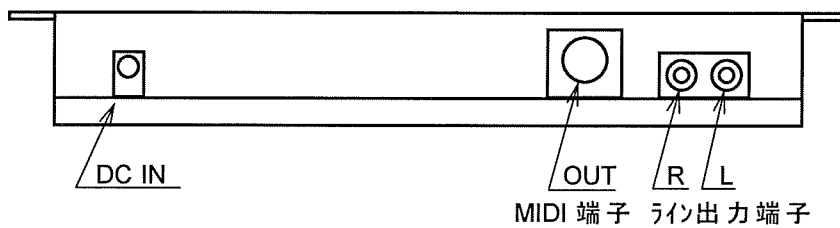
④ インジケータ

電源をオンにすると点灯します。また、このランプは音源BOXの発音を確認する働きも兼ねており、音源BOXが発音しているときに点滅します。

⑤ 電源スイッチ

電源をオン/オフします。

[注意!] ご使用後は必ず電源をオフにして下さい。



音源BOX背面

⑥ DC IN

付属のACアダプタを接続します。

[注意！] 付属品以外のACアダプタは、絶対に使用しないで下さい。

⑦ MIDI 端子

外部のMIDI機器と接続できます。

OUT: MIDIメッセージを送信します。

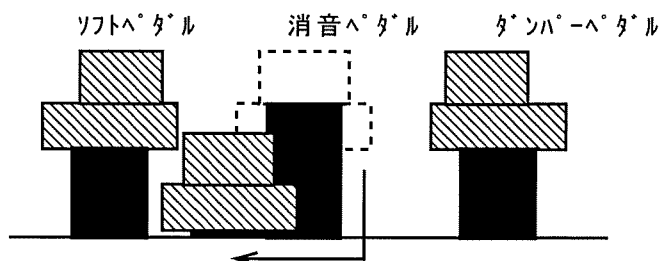
⑧ ライン出力端子

音源BOXの音を外部オーディオ装置へ出力します。

2. 使用方法

- (1) 消音ペダルを押し下げ左に固定します。または、ストップレバー*1を手前に引き固定します。

* 1 : オプションのストップレバーを取り付けている場合。



- (2) ACアダプタがコンセントに差し込まれていることを確認して下さい。
- (3) ボリュームの最小の位置にしてから電源スイッチをオンにします。
- (4) ボリュームを適切な位置に調整します。
- (5) ヘッドホンを耳にあて演奏をお楽しみ下さい。
- (6) ご使用後は、ボリュームを最小にしてから電源スイッチをオフにして下さい。
なお、長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いておいて下さい。

3. 音色設定機能

- ・この機能を使うことでセレクトスイッチのA、B、C、Dに28音色の中の好きな音色を設定することができます。

設定方法

- (1) セレクトスイッチを設定したい音色（A～D）に合わせます。
- (2) 鍵盤F2とA2を押しながら、電源スイッチをオンにします。
- (3) 鍵盤F2とA2は押したままで、C3～B6の白鍵から設定したい音色の鍵盤を押します。

鍵盤に割り当てられた音色は下記表を参照して下さい。

- (4) 鍵盤F2とA2から指を離し鍵盤を元に戻します。
この時、最後に押された鍵盤（C3～B6）の音色が、セレクトスイッチを合わせた音色（A～D）に設定されます。

鍵盤の内容	鍵盤
この鍵盤を押しながら電源を入れる	F 2
この鍵盤を押しながら電源を入れる	A 2
エレクトリックグランドピアノ	C 3
エレクトリックピアノ2	
クラビトーン	
ビブラフォン	
オルガン2	
(B初期設定) アコーディオン	
シンセサイザー1	
シンセサイザー2	C 4
シンセサイザー3	
シンセサイザー4	
(A初期設定) ベル1	
ベル2	
オルゴール	
バイオリン	
チェロ	C 5
ストリングス1	
(C初期設定) ストリングス2	
ハーブ	
(D初期設定) ギター	
パンジョー	
琴	
トランペット	C 6
サクソ	
クラリネット	
フルート	
リコーダー	
ハーモニカ	
オカリナ	
	C 7
	ピアノ右端

ホールタイプのリバーブ設定方法

- (1) 鍵盤 F 2 と C 3 を押しながら、電源スイッチをオンにします。
- (2) 鍵盤 F 2 と C 3 は押したままで、D 3 ～ B 4 の白鍵で設定したい深さの鍵盤を押します。
- (3) 鍵盤 F 2 と C 3 から指を離し鍵盤を元に戻します。
この時、最後に押された鍵盤 (D3～ B4) の深さに設定されます。

鍵盤の内容	鍵盤
この鍵盤を押しながら電源を入れる	F 2
この鍵盤を押しながら電源を入れる	C 3
リバーブ無し	D 3
浅いリバーブ	
	C 4
深いリバーブ	B 4
	C 5
	C 6
	C 7

ピアノ右端

5. 仕様

同時最大発音数	32音
音色	34種類
チューニング*2	±50セント(427~440~453Hz)
外部端子	ヘッドホンジャック(8~35Ω:2系統) ライン出力端子(R/L) MIDI端子 DC IN
電源電圧/消費電流	DC+9V / 25VA
付属品	ヘッドホン、ACアダプタ 取扱説明書(本書)
オプション	ストップレバー

*2:チューニングは取り付け時に行うことが可能です。

- 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

6. 故障かな?と思ったら

・思ったように動作しないときは、まず次の点をチェックして下さい。チェックしてもなおらないときは、お買い上げ店にご連絡下さい。

●音が鳴らない

- ・ACアダプタの電源プラグは、コンセントに差し込まれていますか?
- ・音源BOX裏のDC INにACアダプタジャックが差し込まれていますか?
- ・電源スイッチは、オンになっていますか?
- ・音源BOXのインジケータは点灯していますか?
- ・打鍵で、インジケータが点滅しますか?
- ・ボリュームが、下がっていませんか?
- ・ヘッドホンジャックが最後まで差し込まれていますか?

●音が抜ける

- ・同じタイミングで多くの音が重なった場合や、ダンパーペダルにより音を引き延ばしている状態で連続した音を出した場合などに、発音数が足らなくなり発音していた音が消えることがあります。

本機の最大同時発音数は最大32音であり、故障では有りません。

7. アフターサービス

- ・ご購入後下記の期間、正常な使用方法において発生した故障につきましては、無償で修理いたします。
- ・故障した場合にはお買い上げになった販売店へご連絡下さい。

	保証期間
本 体	1年間
ヘッドホン	6ヶ月
A Cアダプタ	6ヶ月

販売店名：

住 所：

電話番号：

F A X：

製 造 元：ニッシンエレクトロ株式会社

住 所：〒188 東京都田無市芝久保町4-4-32

電話番号：0424-65-9321（代）

F A X：0424-65-7255